

伊賀市民多目的広場の有効活用について

■伊賀市民多目的広場の現状及び課題（旧上野商業高校跡地 配置図）

○平成29年4月から体育施設として運用開始したものの利用者が少ない
（平成29年度利用状況）

○体育施設としての整備が充実していない

・防球フェンス等（延長400m、高さ10m～15m、5,000万円～9,000万円）がなく実施できる競技に限られる

・排水が悪い（暗渠排水 サッカーコート一面分 約900万円）

○公共施設最適化計画を進めている中で新たな行政投資は困難



■貸付活用方針

○公有不動産の有効活用

スポーツ施設及び健康増進施設等の用地としての活用を条件に付した一般公募とし、「生涯スポーツ都市」としての当市の政策との整合を図り、普通財産として民間事業者に貸付。

1 貸付理由

現状のままでは、改善が見込めず、利用改善に向けた新たな行政投資は困難なことから、民間活力を導入したスポーツ施設等として整備する。

2 貸付予定面積 約 12,851.81 m²

3 今後の予定

公募により借受者を募集し、候補者がいることを確認した後に、伊賀市体育施設条例の一部改正を行う。